

7月1日からレジ袋の有料化がスタートします

プラスチックは、非常に便利な素材であるため、あらゆる分野で生活に貢献しています。

一方で、海洋プラスチックごみ問題や地球温暖化などの課題もあり、プラスチックの過剰な使用を抑制し、賢く利用していく必要があります。普段何気なくもっているレジ袋が本当に必要かを考え、私たちのライフスタイルを見直すきっかけにしましょう。

対象となる事業者

プラスチック製買い物袋を扱う小売業を営む全ての事業者

対象となる買い物袋

購入した商品を持ち運ぶために用いる、持ち手の付いたプラスチック製買い物袋

価格設定や売上げの用途

価格・売上げの用途は、事業者が設定することとなります。ただし、1枚あたりの価格が1円未満になるような価格設定をすることは有料化にあたりません。

ファッションアイテムとしても注目！

買い物に行くときはマイバッグを

生活の中でのごみ減量は、買い物をするときから始まっています。マイバッグを持っていき、余分なレジ袋をもらわないことも、ごみの減量につながります。お気に入りのマイバッグを持って買い物を楽しみましょう。



問い合わせ先 / 市役所環境課ごみ減量係 ☎76-8135



皆さんの緑化活動を応援します

緑には、環境改善、防災、景観形成など、さまざまな機能があり、生活に潤いと安らぎを与える上でも重要な役割を果たしています。みんなで緑を守り、育て、次世代へ良い環境を伝えていきましょう。



生け垣の設置費用を助成

生け垣は、ブロック塀のように倒壊の危険性がなく、災害時の安全対策に有効です。

対象者	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅、店舗、工場、事務所などに生け垣を新たに設置するかた ●既存のブロック塀などを生け垣に転換するかた
助成要件	<ul style="list-style-type: none"> ●公道に面し、その中心線から2m以上離れた敷地内、または敷地内で壁のない駐車場の周囲に設置 ●設置延長が2m以上 ●樹木の高さが0.9m以上で生け垣に適したもの ●1m当たり2本以上植栽 ●生け垣の設置場所をレンガなどで囲む場合は、その高さが宅地面から0.5m以下
補助金額	<ul style="list-style-type: none"> ●新しく生け垣を設置する場合 / 1m当たり2,000円(上限60,000円) ●ブロック塀を生け垣に転換する場合 / 1m当たり3,000円(上限90,000円)
その他	着工後の申請不可。申し込み方法など、詳細はお問い合わせください

住宅取得者に記念樹引換券を贈呈

対象者	自己用住宅(マンションを含む)を取得後、1年以内のかた
引換券	2,000円分
申請方法	次のいずれかを持参し、都市整備課に直接 <ul style="list-style-type: none"> ●建築基準法による検査済証 ●購入契約書 ●家屋登記事項証明書 ●取得日が分かる書類
引換場所	●あいち尾東農協尾張旭、瀬戸、長久手の各グリーンセンター ●稲一園芸(北山町)

申請・問い合わせ先 / 市役所都市整備課公園緑地係 ☎76-8161